

第13回「県内企業景気動向調査」結果 (平成19年11月調査)

【要 旨】

- 今期(平成19年7-9月期) 県内企業の業況判断を示すDI値(「自社の業況」DI値)は 20.9(前年同期比)であり、前回調査時点(平成19年8月)より0.8ポイント低下するなど、弱含んでいる。
- 業種別では、製造業でやや一服感がみられたほか、卸・小売業やサービス業の内需関連業種では観光などの一部を除いて全体的に弱含んでいる。
- 地域別では、置賜と庄内飽海で持ち直しの動きがみられたが、それ以外の地域では総じて弱含みの展開となっている。
- 景気の先行き見通しは、自社の業況DI値が 17.5 となるなど、引き続き横ばいで推移する見込み。
- なお、調査の概要は次の通り。
アンケート：平成19年11月1日(木)～9日(金)、有効回答数464社(51.2%)
ヒアリング：平成19年11月27日(火)～12月12日(水)、20社

平成19年12月

株式会社荘銀総合研究所

目次

1.	本県の景気動向	1
(1)	概況	1
(2)	業種別の業況	2
	建設業	2
	製造業	4
	卸・小売業	6
	サービス業	8
2.	各地の景気動向	10
(1)	各地の概況	10
(2)	地域別・業種別の業況	11
	村山南部	11
	村山北部	12
	最上	13
	置賜	14
	庄内田川	15
	庄内飽海	16
3.	景気天気図	17
4.	特別調査：冬季ボーナス支給動向について	18
5.	特別調査：最近の原油高、原材料高の影響について	19
<参考資料	：アンケート調査単純集計結果>	21
図表	- 1 結果の概要	21
図表	- 2 自社の業況	22
図表	- 3 業界の業況	23
図表	- 4 売上高、完成工事高（建設業）	24
図表	- 5 営業利益	25
図表	- 6 人員や人手	26
図表	- 7 資金繰り	27
図表	- 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）	28
図表	- 9 手持工事高（建設業）	28
図表	- 10 原材料仕入価格（製造業）	29
図表	- 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）	29
<参考資料	：基調判断用語の凡例>	30
<参考資料	：調査の概要>	31

1. 本県の景気動向

(1) 概況

現状判断：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 20.9 となっており、前回より 0.8 ポイント低下するなど、弱含んでいる。

昨年の末頃から売上高DI値の下落に歯止めがかからず、全体的に需要不足の傾向が拡大している。今期の売上高DI値は 1.2 ポイント低下して 14.7 であった。また、原油価格や原材料価格の高騰による影響が多方面にわたって拡がりを見せており、収益低下が懸念される。営業利益DI値も 2.2 ポイント低下して 21.8 となった。

業種別では、製造業でやや一服感がみられたほか、卸・小売業やサービス業の内需関連業種では観光などの一部を除いて全体的に弱含んでいる。

また、地域別では、置賜と庄内飽海で持ち直しの動きがみられたが、それ以外の地域では総じて弱含みの展開となっている。

先行き見通し：横ばいで推移する見込み。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 3.4 ポイント回復して 17.5 となるなど、横ばいで推移する見込み。

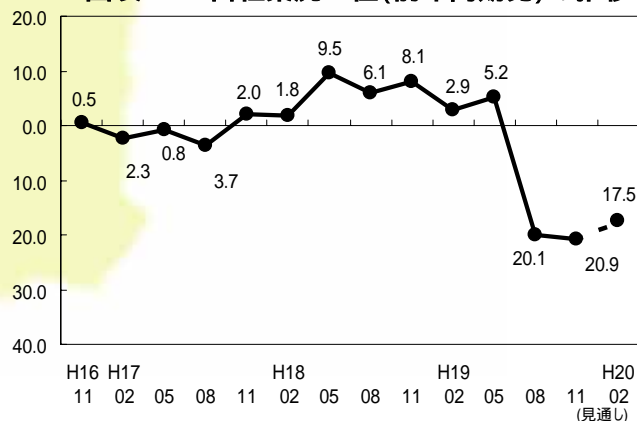
業種別では、製造業で持ち直しの兆しがみられたが、それ以外の業種では季節変動の範囲内で回復期待感が先行しただけで、総じて低調。法人・個人のいずれもさしたる需要の回復が期待しがたく、先行き見通しはやや明るい材料に欠ける。

地域別では、全体的に弱含みの展開となる模様だが、村山南部、村山北部、最上、庄内田川の 4 地域で下げ止まりの予想となった。しかし、今期持ち直しの動きがみられた置賜と庄内飽海では再び回復期待感に乏しい展開となるなど、一進一退で推移する見込み。

図表1-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況				
	(前期比)	売上高	営業利益	人員人手	資金繰り
H 19.02	2.9 (3.9)	3.6	10.1	0.5	9.3
H 19.05	5.2 (1.0)	1.2	5.9	0.0	6.6
H 19.08	20.1 (14.5)	13.5	19.6	4.8	13.1
H 19.11	20.9 (11.7)	14.7	21.8	6.9	18.6
H 20.02(見通し)	17.5 (-)	8.4	21.5	2.2	24.1

図表1-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



(2) 業種別の業況

建設業

現状判断：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 29.3 となっており、前回より 4.7 ポイント回復したものの、引き続き低調に推移している。

例年に比べて年度当初は公共工事の発注が遅れたが、夏以降は昨年並みのボリュームが確保できていることから、業況DIの一時的な回復につながったと思われる。しかし、市町村発注の公共工事は総じて昨年よりも発注が控えられていることや予定価格の小規模な工事ほど供給過剰感が強まっていることもあり、規模の小さな業者ほど特に厳しい経営環境にさらされている。

一方、民間工事は製造業の業況に一服感も出始めていることから、昨年に比べて工場の新築や増改築の要請が少なくなってきたとの声も聞かれる。また、10月に建築基準法が見直され、建築許可を得るまでに大幅な時間コストを要するようになったこと、住宅需要に関しても“三隣亡”の影響などから住宅建築が大幅に落ち込みをみせているなど、明るい材料に乏しい。

先行き見通し：先行き不安感は拭えない。

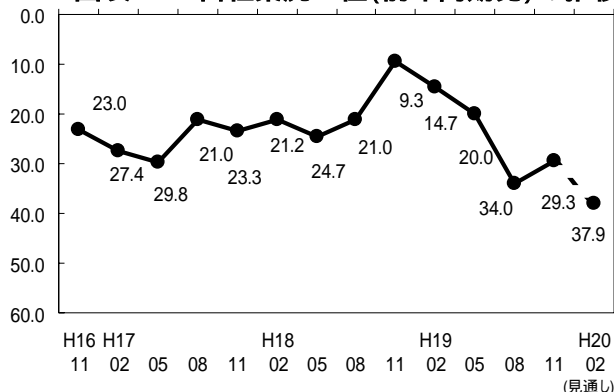
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 37.9 となっており、今期より 8.6 ポイント悪化予想となっているなど、先行き不安感は拭えない。

これまで業況悪化をかるうじて下支えしてきた民間工事にやや一服感がみられるようになってきたことや、公共工事に対する期待感も引き続き低いことなどから、資金繰りの悪化を懸念する業者は多い。資金繰りDI値は 44.0 と過去一番の悪化予想となった。また、原油や資材価格が引き続き高値安定にて推移していることから、競争環境の激化による受注単価の伸び悩みと原材料価格の高騰との間で今後も経営が板挟み状態になることを憂慮する声も多く聞かれた。

図表 2-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		完成	営業	手持	人員	資金
	(前期比)	(前期比)	工事高	利益	工事高	人手	繰り
H 19.02	14.7	(8.4)	15.8	30.6	11.6	12.7	27.4
H 19.05	20.0	(21.0)	14.3	24.7	18.0	16.2	18.1
H 19.08	34.0	(31.0)	35.0	29.0	33.0	22.0	27.0
H 19.11	29.3	(17.3)	32.8	30.2	18.9	7.7	28.4
H 20.02(見通し)	37.9	(-)	31.1	41.4	27.6	7.8	44.0

図表 2-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 今年度上期の完工高は昨年 halves。だが、収益は昨年よりもいい。昨年はクライアントとの継続的な関係を重視して赤字受注になった案件もあり、これが最終的な赤字決算につながった。断れない案件をなんとかこなしたことで、今期は逆に多少助けてもらっている。(総合工事業、A社)
- 最上管内の民間工事は昨年よりも少ない。昨年は福田工業団地から駐車場整備や工場増築などの話があったが、今年はない。一段落したのだろう。また、受注単価がさらに厳しくなっている。受注段階で通常価格の2～3割減。利益は出ない。(同、B社)
- 公共の建築工事は前年割れした。予算設定が低い、競争が激しい、原材料価格の高騰などで収益につながらない。また、土木も含め、4月以降の発注が良くなかった。民間工事は昨年に比べると低調。好調だった宝田の工業団地からの発注が今年はピタリと止んだ。(同、C社)
- 公共建築はもともとボリュームがない。特に、最近はメンテナンスばかりで、新築はない。特に当社のランクに見合った工事が出ない。民間工事については、当初よりも少なくなってきた。(同、D社)

Q. 来期の見通しについて

- 10月に建築基準法が改正され、工期のメドが立たなくなった。建築許可がなかなか下りないので、クライアントに対して完成の約束ができない状況。クライアントは早い次期の完成を望んでいるので、受注にも影響しそう。(総合工事業、A社)
- 公共工事に関しては、手持ち工事が例年よりも少ない。昨年は国土交通省から凍上災関連の工事などがあったため、無いなりにそこそこあった。今年はそれ以上はないので厳しい。(同、B社)
- これからの時期は除雪がどの程度あるか。一昨年は大雪で1.5億円、昨年は暖冬で0.5億円。今年はどうなるか。また、今月中に完成引渡の物件がだいぶあるため、年明け以降の手持ち工事がかなり減る。受注活動に力を入れないといけないと思っている。(同、C社)
- 公共土木については先行きの見通しは暗い。これからの時期はせめて除雪や雪いじりなどが出ればまだまし。また、今のところ大きな工事案件は1つしかないのので、営業活動に力を入れて受注を増やさないといけない。(同、D社)

製造業

現状判断：一服感がみられる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 13.1 となっており、前回と同ポイントとなるなど、引き続き一服感がみられる。

各社とも年末商戦をにらみながら増産体制を組む中で、人員・人出にはいくぶん不足感が見られる場面もあったが、昨年ほどの売上を確保するまでには至っていない。売上高DI値も昨年の第3四半期以降は下降トレンドに入っており、今期はマイナス幅が 1.7 ポイント拡大するなど、弱含んでいる。また、経費節減や合理化投資によってコスト削減に努めているものの、生み出した付加価値の多くを原材料価格の高騰によって相殺されるなど、依然として収益環境も厳しい。仕入価格DI値、営業利益DI値はそれぞれ 4.5 ポイント、5.1 ポイント低下するなどマイナス幅が拡大した。

なお、業態別にDIを別途集計すると、基礎素材系はいくぶん好調だが、電気機械や輸送機械などの加工組立系はやや弱含んでいる。また、食品加工や衣料、家具、印刷などの生活関連系は引き続き低調となっている。

先行き見通し：持ち直しの兆しが伺える。

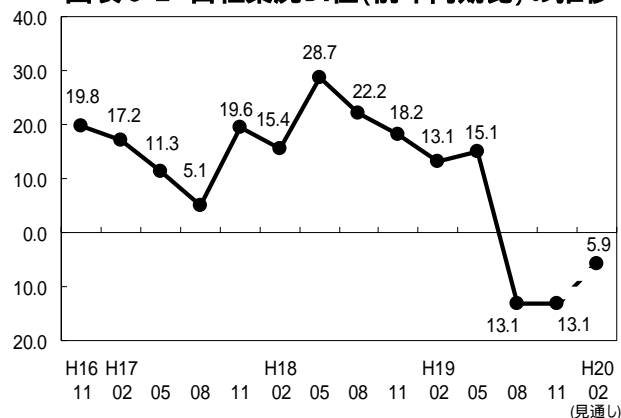
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 7.2 ポイント回復して 5.9 となるなど、持ち直しの兆しが伺える。

売上高DI値は 4.3 とプラス予想に転じたほか、人員・人出DI値も今期に続いて不足感が出た。これまで2期連続で生産調整の色濃い局面を見せていたが、企業の見通しはさほど悪くはなく、減速感もいくぶん和らぐ見込み。特に、年末年始の商戦を控え、生活関連系企業の見通しが良かった。ただ、しばらく原材料等の高騰が続く見通しであることから、増収減益基調が続くなど、全体的に繁忙感は募る。

図表 3-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)						
H 19.02	13.1	(9.7)	9.6	8.8	69.3	0.9	7.9	7.0
H 19.05	15.1	(13.5)	0.0	0.0	69.8	14.3	6.4	0.8
H 19.02	13.1	(8.5)	8.5	12.4	73.6	9.3	0.0	3.1
H 19.05	13.1	(3.6)	10.2	17.5	78.1	13.1	7.3	8.8
H 19.08(見通し)	5.9	(-)	4.3	16.1	68.6	26.3	5.9	14.6

図表 3-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 昨年に比べると、全体的に操業度は100%かそれより少し低いくらい。若干、派遣社員の調整などをやっているところ。製品のモデルチェンジがあったため、生産ラインの立ち上げ時は収益が出しづらい。(電気機械、A社)
- 当初計画に比べると数量は落ちている。付加価値の高い製品の販売が振るわないのが原因。家電メーカーに納入しているが、需要が減ってきている。原材料は薬品、プラスチック樹脂、金属(ニッケル)などすべて上がっているが、コストプラス方式を採用しているため、なんとか利益も出ている。(同、B社)
- 中間決算は昨年を上回る見込み。海外需要が好調。特に、中国では北京オリンピックに向けた建築工事が急ピッチで進められており、納入先(トラックメーカー)の販売が好調。現在の設備の稼働率は120%くらい。能力以上の生産をやっている。通常は2交代制だが、3交代制を敷いている。(輸送機械、C社)
- 最近3ヶ月の稼働状況を見ると、生産ラインは目一杯。時間外や休日出勤も多くなっている。納入先の自動車メーカーの販売が好調だったため、かなり忙しかった。(同、D社)

Q. 来期の見通しについて

- 自動車関係の部品製造は12月~来年1月あたりが今期のボトム。新しい車両向けの製品が2月から本格的に納入することになっているので、それからは忙しくなる。建築用電線は少し落ち着くとみている。(電気機械、A社)
- 先行き見通しはさほど悪くはない。例年並み。ただ、半導体の売上が当初予定より落ち込んでいるので、回復動向が気になる。また、系列会社以外の受注を確保するために、新しく営業部隊を立ち上げた。今後、この取り組みが成功することを期待している。(同、B社)
- 海外需要はまだまだ好調なので、3月以降まではフル操業が続く見込み。ただ、国内販売が落ち着きつつあるので、それ以降は若干落ち着くと見ている。今期の設備投資も例年の3倍以上の金額を予定しているが、主に能力増強を目的としている(輸送機械、C社)
- 今の忙しさが今年いっぱい続くともみている。ただ、このところ東海地方を中心に自動車業界はいくぶん落ち着きを取り戻しつつあるので、若干先行きに対しての懸念はある。(同、D社)

卸・小売業

現状判断：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 27.5 となっており、前回より 6.3 ポイント低下するなど、弱含んでいる。

売上高DI値が前回より 0.3 ポイント低下したほか、仕入価格の高騰による営業利益の低下も目立つ。仕入価格DI値は前回より 8.3 ポイント低下して 48.7 となったほか、営業利益DI値も 25.7 と引き続き低調。人員・人出DI値も 1.8 とマイナスに転じるなど、雇用の過剰感も出始めている。

業態別にみると、製造機械卸・販売は比較的好調さを維持しているものの、建設関連資材や機材は建設業界の低迷に比例して悪化が目立つ。また、個人消費に関しては、ガソリン価格の高騰や住民税と所得税の税目変更に伴う増税感もあり、企業の担当者からは総じて低調との声が多く聞かれた。ただ、食肉・野菜などの最寄り品を扱う業者の場合、家具・家電などの買い回り品や時計・貴金属などの専門品を扱う業者に比べ、相対的に業況の良さも目立つなどしている。

先行き見通し：持ち直しの兆しが伺える。

業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 12.8 ポイント回復して 14.7 となるなど、持ち直しの兆しが伺える。

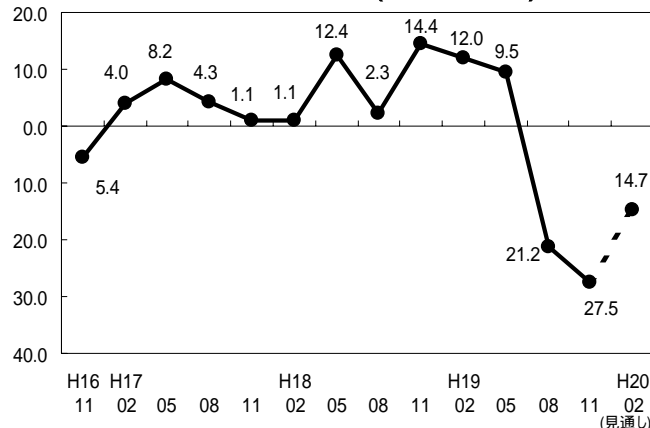
年末年始の売上増を期待している企業が多く、売上高DI値は今期より 4.6 ポイント回復して 1.8 の予想となったほか、一部に雇用の不足感も出る見込み。ただ、引き続き資金繰りは厳しいと見込んでいる企業も多く、来期の業績はあくまでも季節変動の範囲内にとどまる模様。

このほか、今期好調だった製造機械卸・販売企業の見通しが一様に悪くなっていることから、製造業の設備投資動向に一服感の兆しが伺える。

図表 4-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高	営業利益	仕入価格	在庫状況	人員人手	資金繰り
	(前期比)	(前期比)						
H 19.02	12.0	(9.8)	19.6	1.0	38.1	0.0	5.4	6.5
H 19.05	9.5	(3.8)	6.6	3.8	39.0	5.7	0.9	0.0
H 19.08	21.2	(9.1)	6.1	29.3	40.4	16.2	0.0	15.1
H 19.11	27.5	(16.5)	6.4	25.7	48.7	6.5	1.8	20.1
H 20.02(見通し)	14.7	(-)	1.8	11.9	45.0	29.3	1.0	19.3

図表 4-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- 売上、利益ともに前年比約10%のマイナス。結局、末端消費者の消費が伸びないということ。一般食品（除く生鮮食品）は、メーカーからの仕入れ値が上がっている。一方、スーパー等小売店への卸値は、なかなか上げられない。当社のような卸売りは、メーカーと小売業の板挟みで苦しんでいる。（食品卸、A社）
- 売上は、ここまでの累計で前年比マイナス。食品は前年比プラスだが、衣料品は秋口に寒くならなかったことが影響して不調。ただ、初冬（11月）にいきなり雪が降ったので、ようやく重衣料品が動き始めた。（各種商品小売、B社）
- 夏場以降、売上は前年比わずかにマイナスだが、マイナス幅は前年よりもかなり小さくなっている。売上減少は、ようやく下げ止まった感じ。昨年は暖冬で季節モノが全く不調だったが、今年は11月に寒波の第一陣が来て、少し冬物が動くようになっている。（同、C社）
- 店舗への来店客数は11月までの累計で前年を下回っている。経費面では、トレーや包装資材などが前年比で7~8%程度価格が上昇している。現段階で利益面は前年比マイナス。（同、D社）

Q. 来期の見通しについて

- 良くも悪くも、当社の売上は年末年始が勝負。どうなるかは、余談を許さない。おせち料理は、消費者の買い控えが目につく。ガソリン価格、諸物価の上昇が消費者のマインドを冷え込ませているのではないか。（食品卸、A社）
- お正月のおせち料理、年末のお歳暮は良くないようだ。やはり、ガソリンの値上がりなどで、消費者の購買意欲が冷えているのではないか。今年度の売上は前年比マイナス、利益は前年比横ばいを狙っている。（各種商品小売、B社）
- 見通しは、楽観していない。売上は、前年比トントンを目指しているが、利益的には、経費増を吸収できないと思われる。資材（トレー、包装資材等）価格は、今年に入って2度の値上げがあった。トレーを薄くしたりして、メーカーも努力しているようだが、それも限界となって値上げされた。（同、C社）
- 年度末までの売上高の見込みは、ほぼ前年比プラスを確保できる見込みでいる。しかし、利益面では、前年比マイナスは避けられない。小麦や植物性油脂等の原材料価格が上がっているため、即席麺、カレールー、菓子類などの加工食品の価格が上がっている。当社でもそれらの商品は値上げせざるを得ない。（同、D社）

サービス業

現状判断：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値（前年同期比）が 14.7 となっており、前回より 1.9 ポイント低下するなど、弱含んでいる。

観光客向け宿泊施設や個人輸送、レジャー関連業などを中心に昨年よりも業績好調さが目立つなど、今年に入ってから対個人サービス業が堅調に持ち直す展開となっている。業況DI値を対個人サービス業と対事業所サービス業とに分けてみると、それぞれ 11.9 と 16.7 となっており、対個人サービス業が対事業所サービス業を上回った。

一方、対事業所サービス業は、人材派遣業などの一部で好調な企業もみられたが、全体的に息切れ感が目立つ。中でも、設計・測量などの建築関連サービス業、貨物輸送、広告制作などでは昨年よりも業績不振を訴える企業が多かった。

また、全体的に原油価格や食料品価格の高騰の影響も随所に見られており、主に宿泊施設や飲食店、輸送業を中心に減益基調も強まっている。

先行き見通し：横ばいで推移する見込み。

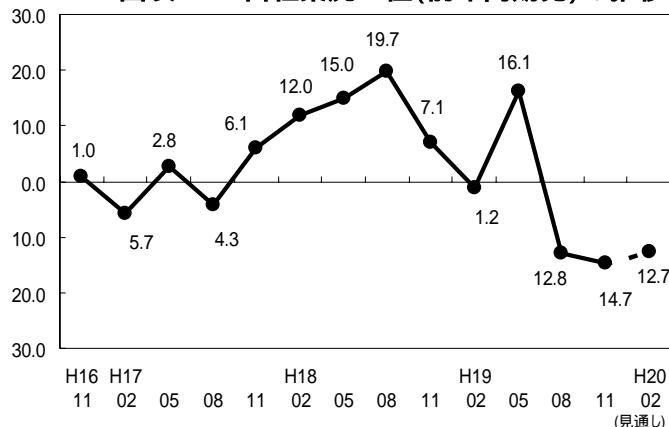
業況の先行き見通しは、自社の業況DI値が 2.0 ポイント回復して 12.7 となるものの、弱含みのまま横ばいで推移する見込み。

引き続き対個人サービス業では回復期待感が強く、業況DI値の見通しも 2.4 となるなど、上向く兆しがみられる。一方、これまでDI値が堅調に推移してきた対事業所サービス業では思いのほか先行き見通しが暗く、20.0 と今期よりもさらに低下する見通し。法人需要が思いのほか伸び悩んでいることやコスト高などの影響で、人材派遣業や貨物を中心に見通しの悪さが目立つ。

図表 5-1 現状判断と先行き見通し(各DI値の動向)

(前年同期比) (調査時点)	自社業況		売上高 (前期比)	営業 利益	人員 人手	資金 繰り
	(前年同期比)	(前期比)				
H 19.02	1.2	(3.5)	0.0	1.2	11.6	9.3
H 19.05	16.1	(5.8)	3.4	3.5	9.2	9.2
H 19.08	12.8	(10.5)	4.7	8.1	2.3	9.3
H 19.11	14.7	(10.8)	8.8	13.7	14.7	18.7
H 20.02(見通し)	12.7	(-)	6.8	16.6	9.8	19.6

図表 5-2 自社業況DI値(前年同期比)の推移



業界の声

Q. 今期の業況について

- トラベル部門は、秋の行楽シーズンの旅行が好調で、特に地元客の動きが良かった。タクシー部門は、深夜0時以降と金曜日の客足が伸びない。お客さんは遅くまで飲まないで早く帰る。(タクシー業、A社)
- 11月までの累計では、売上は前年比プラスとなっている。このところ、遠方(東海地方や関西地方)からのお客が増えている。上期に、関西および東海地区に営業をかけた成果が表れているのかも知れない。(旅館、B社)
- 売上は、全部門トータルで今のところ前年比10%以上のマイナス。宿泊部門はほぼ前年並みを確保しているが、一般宴会がひどい。住民税増税(税目の変更に伴う)が消費者のマインドを一気に冷やしたのではないか。(ホテル、C社)
- 上半期までの売上は、前年比プラス。貨物量はほぼ横ばい。燃料費上昇分の運賃への価格転嫁が進んだので、トータルの売上が増えたというだけ。(貨物、D社)
- 今期は売上が昨年比12%増。これまでの投資活動がようやく実ってきた。ただ、製造業を中心にした派遣業の求人依頼が昨年よりも少なくなってきたのが気になる。(広告代理業、E社)

Q. 来期の見通しについて

- 忘年会シーズンの予約も入ってきている。去年は暖冬で雪が無く、タクシー部門は全く不調だったので、冬季に雪が降ってくれば去年よりは良い結果となる。(タクシー業、A社)
- 燃料費の値上がりがひどい。食材の価格も上がっている。しかし、燃料費上昇分は価格に転嫁できないし、食材の価格が上がったからと言って材料の質を落とすこともできない。何とか、自助努力でカバーするしかない。(旅館、B社)
- 減収減益は避けられない。赤字も覚悟しなければならない厳しい状況。とにかく、一般宴会に全力を上げるしかない(ホテル、C社)
- 大手予測会社などの予測によると、全国の物流量は前年比1%程度増えるとのことだが、当社ではほぼ前年並み。収入アップが第一。運賃率改訂が最重要課題。(貨物、D社)
- 春先以降、関東の大手広告代理店が山形へ進出するのではという噂がある。現に、福島と仙台には進出済みなので、いつやってくるのか戦々恐々としている。大手に入ったら地元の業者はひとたまりもない。当社の先行きもその状況によって大きく影響を受けるだろう。(広告代理業、E社)

2. 各地の景気動向

(1) 各地の概況

庄内飽海：持ち直しの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が 10.6 となっており、前回より 14.4 ポイント改善するなど、持ち直しの兆しがみられる。

業種別では、建設業で底入れの兆しがみられ、製造業で好調を維持している。

最上：下げ止まりつつある。

業況は、自社の業況DI値が 41.2 となっており、前回調査より 7.6 ポイント改善するなど、下げ止まりつつある。

業種別では、建設業とサービス業で低調ながらも持ち直しつつある。

庄内田川：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 28.6 となっており、前回より 9.6 ポイント低下するなど、弱含んでいる。

業種別では、前回調査で唯一回復基調だった卸・小売業もマイナスに転じた。

村山北部：横ばいとなっている。

業況は、自社の業況DI値が 24.3 となっており、横ばいとなっている。

業種別では、前回調査で大幅な悪化となった卸、小売業で下げ止まりの兆しがみられる。

置賜：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が 16.4 となっており、前回より 12.7 ポイント改善するなど、持ち直している。

業種別では、製造業、卸・小売業、サービス業で持ち直しつつある。

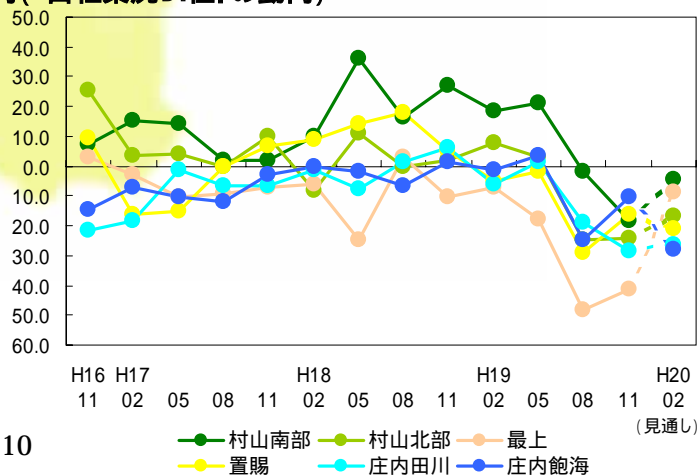
村山南部：弱含みつつある。

業況は、自社の業況DI値が 18.5 となっており、前回調査より 16.7 ポイント低下するなど、弱含みつつある。

業種別では、好調を維持してきた製造業、サービス業でマイナスに転じた。

図表6 各地の景気動向(「自社業況DI値」の動向)

(前年同期比)	村山	村山	最上	置賜	庄内	庄内
(調査時点)	南部	北部			田川	飽海
H 19.02	18.4	7.6	7.1	5.0	6.2	1.5
H 19.05	21.3	3.1	17.7	1.8	1.2	3.7
H 19.08	1.8	24.6	48.4	29.1	19.0	25.0
H 19.11	18.5	24.3	41.2	16.4	28.6	10.6
H20.02(見通し)	4.3	16.6	8.9	20.9	26.2	27.7



(2) 地域別・業種別の業況
村山南部

建設業：横ばいで推移する。

業況は、自社の業況DI値が17.7となっており、前回より4.4ポイント低下するも横ばいで推移している。来期の見通しについては、DI値が11.8となるなど低水準のまま横ばいで推移する見込み。

製造業：弱含みつつある。

業況は、自社の業況DI値が10.7となっており、前回より10.7ポイント低下するなど、これまでの回復基調から弱含みつつある。来期の見通しについては、DI値が3.5と回復するも水面下は脱しきれない見込み。

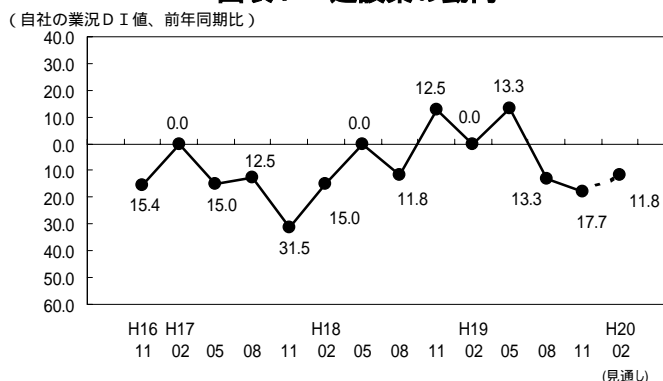
卸・小売業：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値が20.6となっており、前回より5.0ポイント低下するなど低調に推移している。来期の見通しについては、DI値が23.5となっており、目立った改善も見られないなど引き続き低調に推移する見込み。

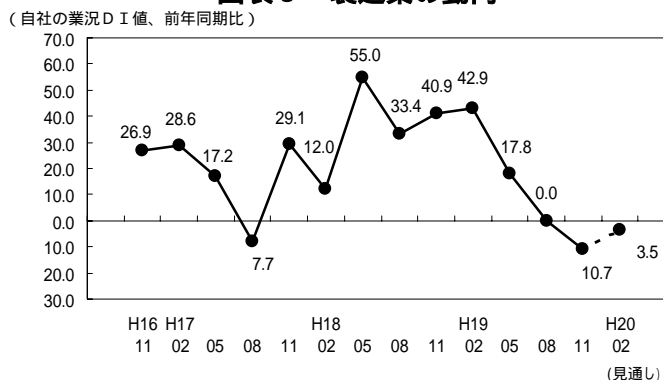
サービス業：回復基調から一転悪化

業況は、自社の業況DI値が22.5となっており、前回より36.8ポイント低下するなど、回復基調から一転悪化した。来期の見通しについては、DI値が15.0と回復するなど、一進一退で推移する見込み。

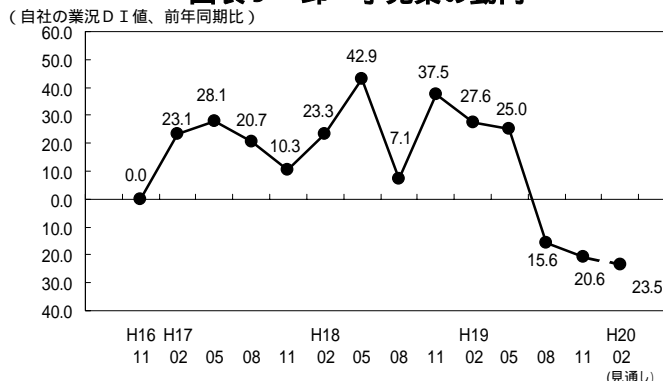
図表7 建設業の動向



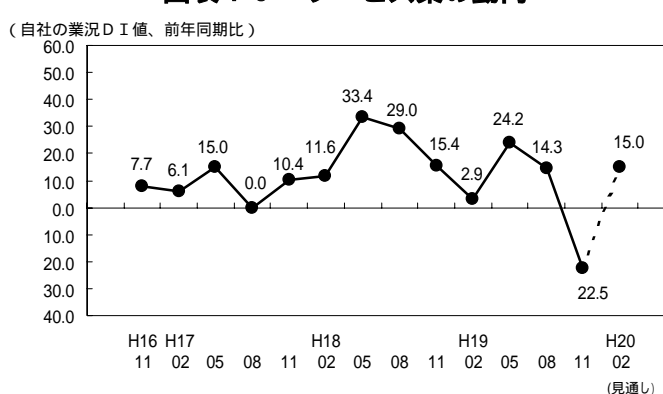
図表8 製造業の動向



図表9 卸・小売業の動向



図表10 サービス業の動向

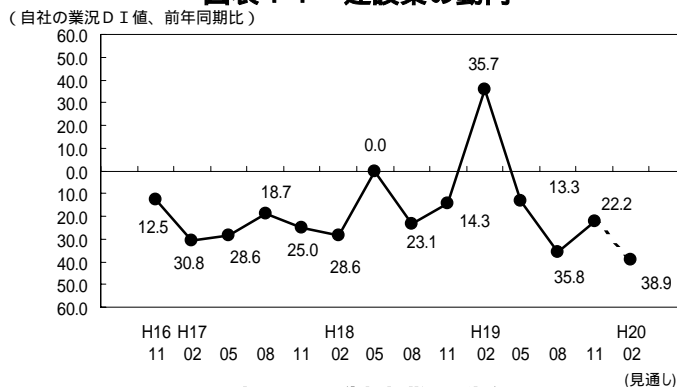


村山北部

建設業：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値が 22.2 となっており、前回より 13.6 ポイント改善するも低調に推移している。来期の見通しについては、DI値が 38.9 となっており、一進一退で推移する見込み。

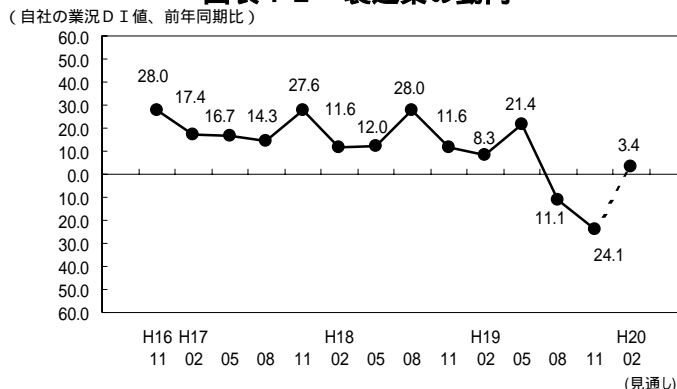
図表 1 1 建設業の動向



製造業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 24.1 となっており、前回より 13.0 ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が 3.4 とプラスに転じる見込みから、上向く兆しも見られる。

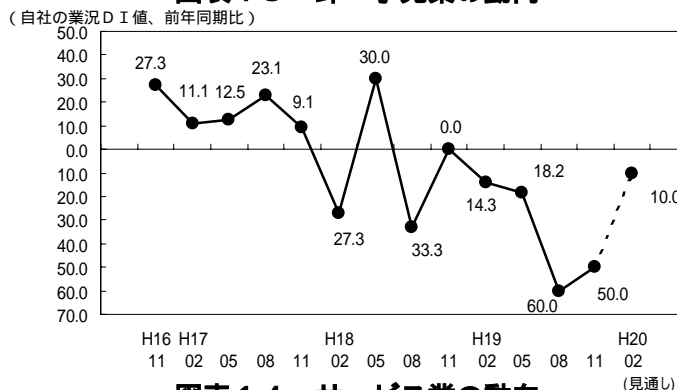
図表 1 2 製造業の動向



卸・小売業：下げ止まりの兆し。

業況は、自社の業況DI値が 50.0 となっており、前回より 10.0 ポイント改善するなど、下げ止まりの兆しがみられる。来期の見通しについては、DI値が 10.0 となるなど大幅な改善も見込まれており、持ち直す見込み。

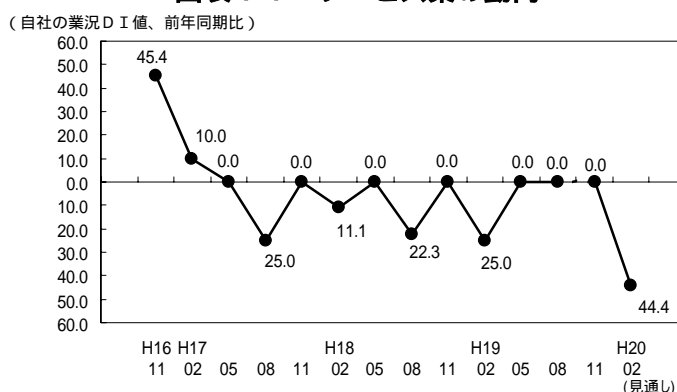
図表 1 3 卸・小売業の動向



サービス業：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が 0.0 となっており、前回と変わらず、横ばいで推移している。来期の見通しについては、DI値が 44.4 と大幅に低下するなど景気の悪化が懸念される。

図表 1 4 サービス業の動向



最上

建設業：下げ止まりの兆し。

業況は、自社の業況DI値が 53.3 となっており、前回より 15.5 ポイント改善するなど、下げ止まりの兆しが見られる。来期の見通しについては、DI値が 20.0 へ改善すると見込まれているなど、やや持ち直す見込み。

製造業：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が 42.9 となっており、前回よりも 5.4 ポイント低下したものの横ばいで推移している。来期の見通しについては、DI値が 14.3 とプラスに転じる見込みであることから、景気は上向き兆しも見られる。

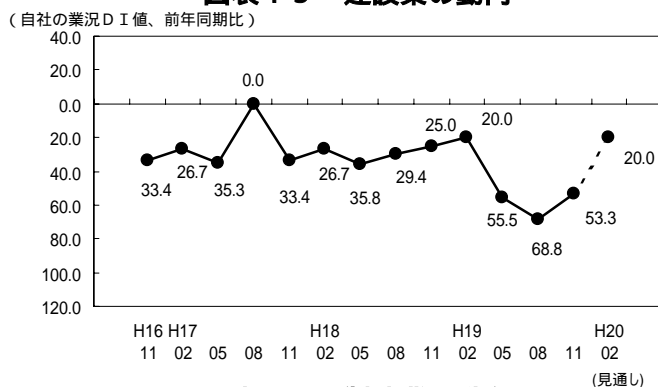
卸・小売業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 28.6 となっており、前回よりもDI値が 28.6 ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が 0.0 となるなど持ち直す見込み。

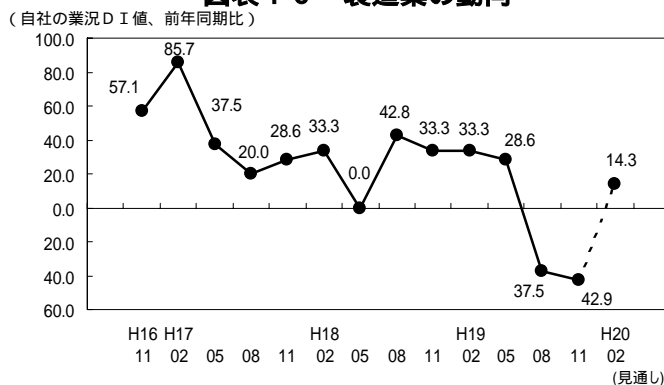
サービス業：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値が 20.0 となっており、前回よりDI値が 13.3 ポイント改善するも低調に推移している。来期の見通しについては、DI値が 20.0 となるなど横ばいで推移する見込み。

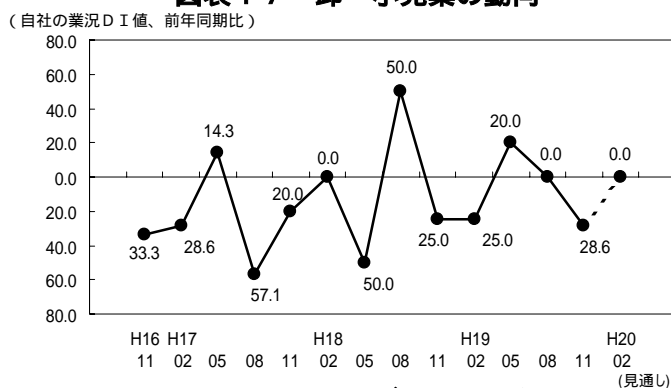
図表 1 5 建設業の動向



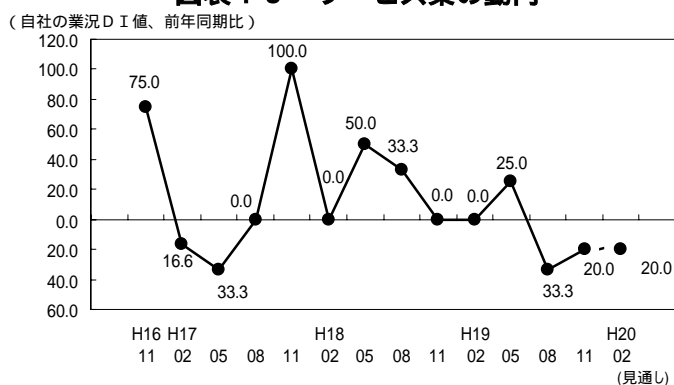
図表 1 6 製造業の動向



図表 1 7 卸・小売業の動向



図表 1 8 サービス業の動向



置賜

建設業：横ばいで推移している。

業況は、自社の業況DI値が46.1となっており、前回より23.0ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が46.2となるなど引き続き低迷する見込み。

製造業：持ち直しつつある。

業況は、自社の業況DI値が7.7となっており、前回より24.1ポイント改善するなど、持ち直しつつある。来期の見通しについては、DI値が23.1となっており、再び低下するなど一進一退で推移する見込み。

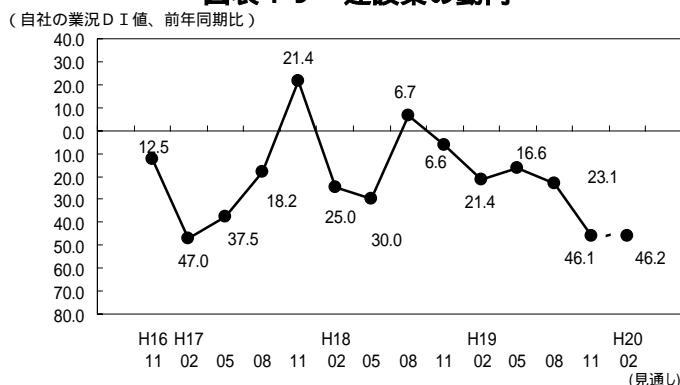
卸・小売業：持ち直しつつある。

業況は、自社の業況DI値が15.0となっており、前回より14.4ポイント改善するなど持ち直しつつある。来期の見通しについては、DI値が5.0となっており、回復基調に転じる見込み。

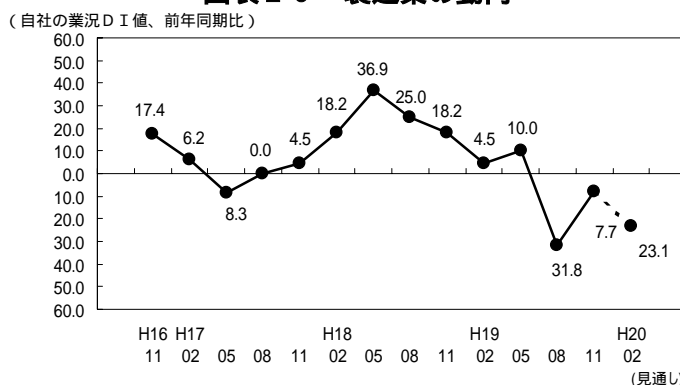
サービス業：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が0.0となっており、前回より30.0ポイント改善するなど持ち直している。来期の見通しについては、DI値が37.5となるなど、先行き不安感が先行している。

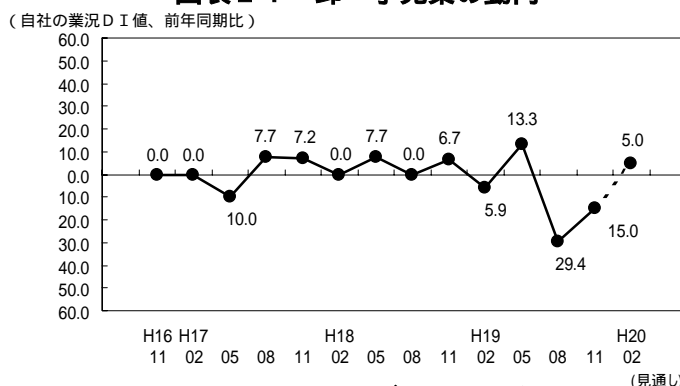
図表19 建設業の動向



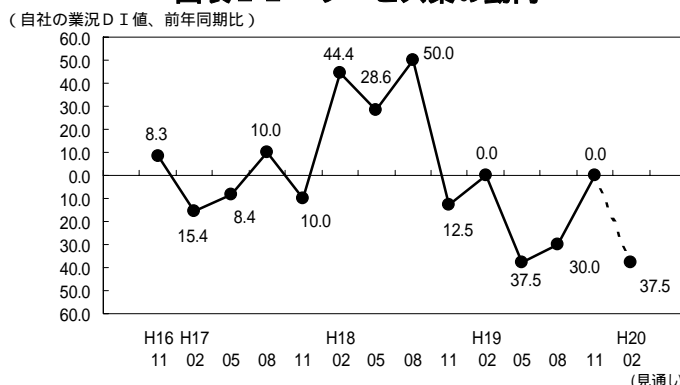
図表20 製造業の動向



図表21 卸・小売業の動向



図表22 サービス業の動向



庄内田川

建設業：低調に推移している。

業況は、自社の業況DI値が 31.8 となっており、前回より 10.0 ポイント低下するなど、依然として低調に推移している。来期の見通しについては、DI値が 50.0 となっており、悪化の兆しもみられる。

製造業：下げ止まっている。

業況は、自社の業況DI値が 37.5 となっており、前回より 1.1 ポイント低下するなど下げ止まっている。来期の見通しについては、DI値が 12.5 となるなど持ち直す見込み。

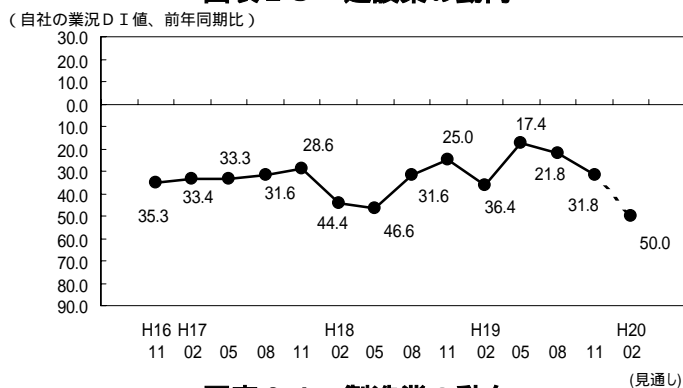
卸・小売業：弱含みつつある。

業況は、自社の業況DI値が 21.0 となっており、前回より 21.0 ポイント低下するなど、弱含みつつある。来期の見通しについては、DI値が 10.5 と持ち直すも、水面下は脱しきれない見込み。

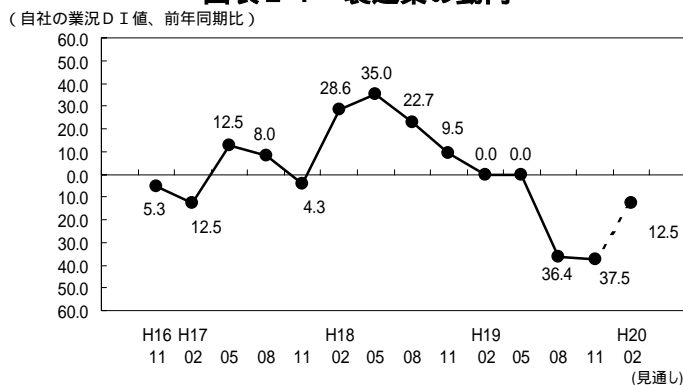
サービス業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値が 21.0 となっており、前回より 7.6 ポイント低下するなど、弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が 31.6 となるなど低迷する見込み。

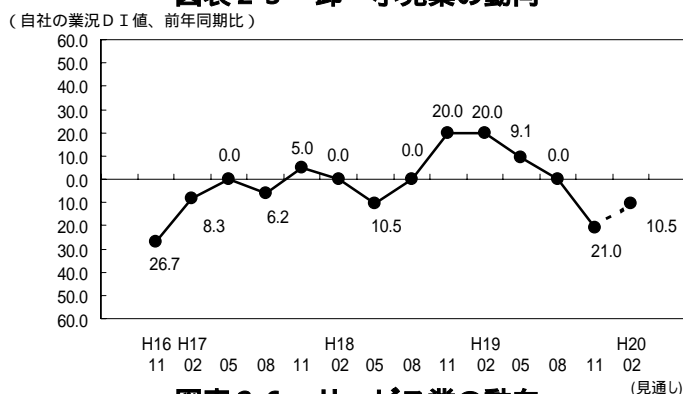
図表 2 3 建設業の動向



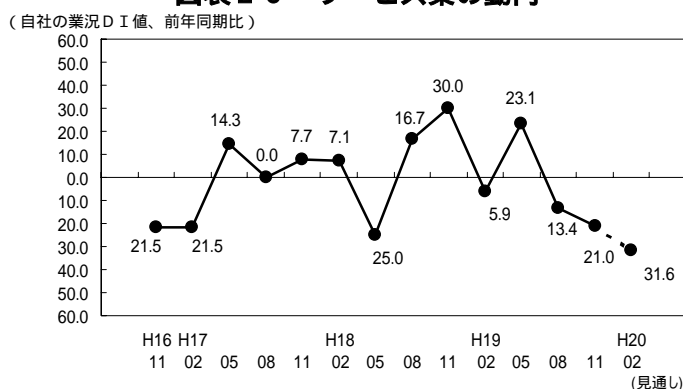
図表 2 4 製造業の動向



図表 2 5 卸・小売業の動向



図表 2 6 サービス業の動向

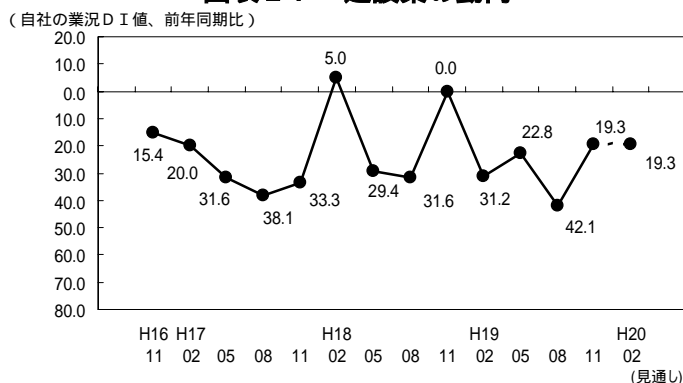


庄内飽海

建設業：底入れの兆しがみられる。

業況は、自社の業況DI値が 19.3 となっており、前回より 22.8 ポイント改善するなど底入れの兆しがみられる。来期の見通しについては、DI値が 19.3 と変わらず、横ばいで推移する見込み。

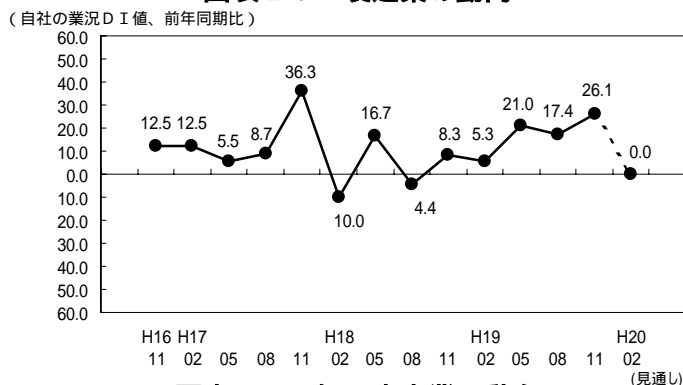
図表 2 7 建設業の動向



製造業：回復基調を維持している。

業況は、自社の業況DI値が 26.1 となっており、前回より 8.7 ポイント改善するなど、回復基調を維持している。来期の見通しについては、DI値が 0.0 となるなど景気回復に一服感がみられる。

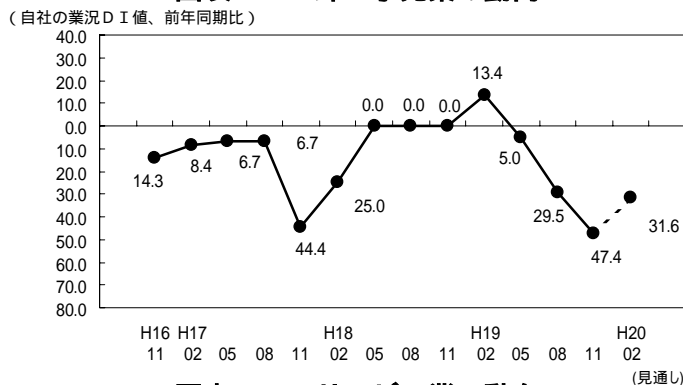
図表 2 8 製造業の動向



卸・小売業：弱含んでいる。

業況は、自社の業況DI値 47.4 となっており、前回より 17.9 ポイント低下するなど景気は弱含んでいる。来期の見通しについては、DI値が 31.6 と持ち直すも低調に推移する見込み。

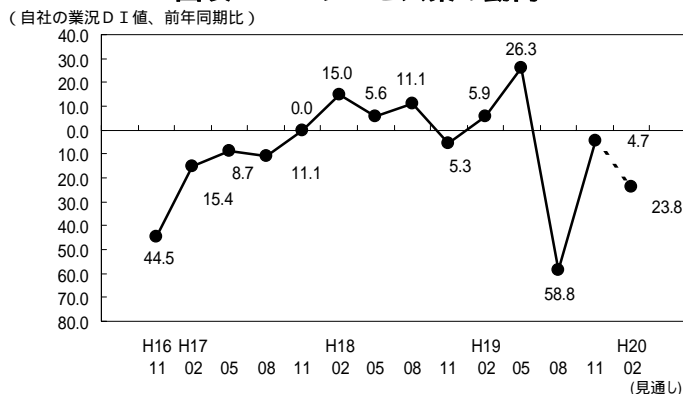
図表 2 9 卸・小売業の動向



サービス業：持ち直している。

業況は、自社の業況DI値が 4.7 となっており、前回より 54.1 ポイント改善するなど、持ち直している。来期の見通しについては、DI値が 23.8 と再び低下するなど、一進一退で低調に推移する見込み。

図表 3 0 サービス業の動向



3. 景気の天気図

天気図とは、地域別・業種別に「自社業況DI値」(前年同期比)を5段階に分けて図解したものです。「天気図の凡例」をご参照のこと。

【天気図の凡例】

特に好調 DI > 30	好調 30 > DI > 10	まあまあ 10 > DI > 10	不振 10 > DI > 30	きわめて不振 30 > DI

図表3-1 景気天気図

前期の概況(平成19年8月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

今期の概況(平成19年11月調査)

	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

来期の見通し(平成19年11月調査)

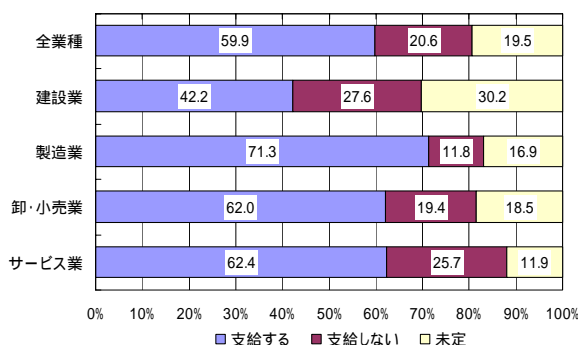
	山形県	村山南部	村山北部	最上	置賜	庄内田川	庄内飽海
全業種							
建設業							
製造業							
卸・小売業							
サービス業							

4. 特別調査 : 冬季ボーナス支給動向について

支給予定企業は59.9%

冬季ボーナスの支給予定について尋ねたところ、全業種の59.9%が「支給する」と回答した(図表-1)。業種別では製造業で「支給する」と回答した企業の割合が最も多く、71.3%であった。一方、建設業では「支給する」と回答した企業は42.2%にとどまり、過半数を割るなど低調。

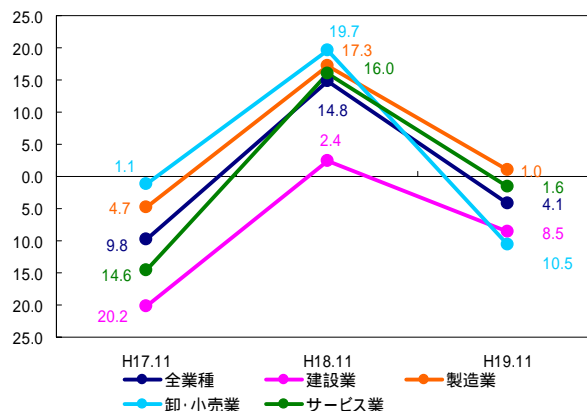
図表 - 1 業種別冬季ボーナスの支給予定



支給予定額は減少傾向

前年冬季と比べた場合の従業員1人あたり冬季ボーナス支給予定額の動向は、全業種でDI値が低下しており、支給額は減少する見込み(図表-2)。

図表 - 2 従業員1人あたり冬季ボーナス支給予定額の動向(DI値)



DI値 = (「増やす」と回答した企業の割合)

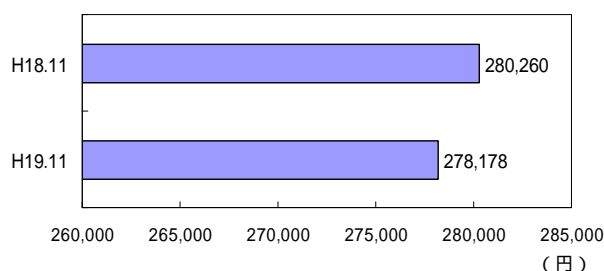
- (「減らす」と回答した企業の割合)

支給予定額は平均27.8万円

なお、従業員1人あたり平均支給予定額は全業種で278,178円となっている(図表-3)。

前年冬季の平均支給予定額は280,260円であり、2,082円の減少となった。

図表 - 3 業種別従業員1人あたり平均支給予定額



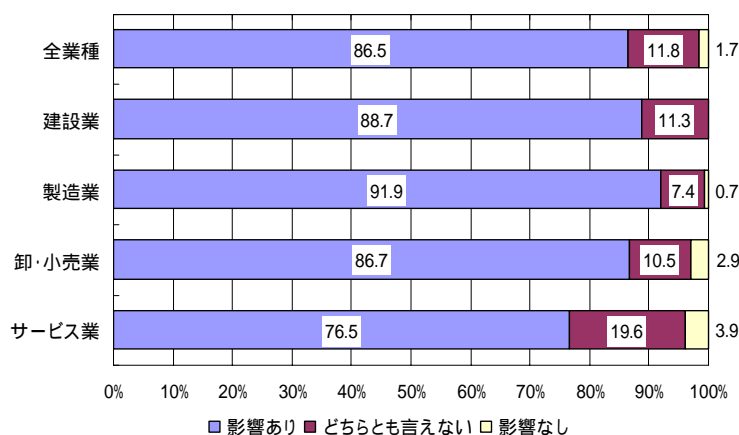
5. 特別調査 : 最近の原油高、原材料高の影響について

原油高、原材料高の影響が全業種で拡大

最近の原油高、原材料高が業況に及ぼす影響について、「影響あり」と回答した企業は全業種で86.5%であり、「影響なし」と回答した企業はわずか1.7%であった(図表-1)。

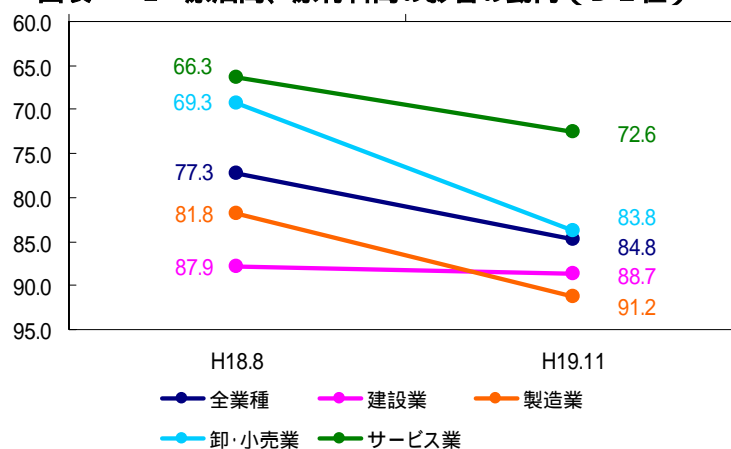
業種別では、「影響あり」と回答した企業は、製造業で最も多く91.9%であった。また、「影響あり」と回答した企業が最も少ないサービス業でも、76.5%の企業が影響があると回答している。

図表 - 1 原油高、原材料高の影響



平成18年8月に行った調査結果と比較したところ、全業種でD I値が7.5ポイント低下し、84.8となるなど、原油高、原材料高による影響が拡大している(図表-2)。業種別では、卸・小売業でD I値の悪化が特に目立ったほか、製造業とサービス業でもD I値が低下している。

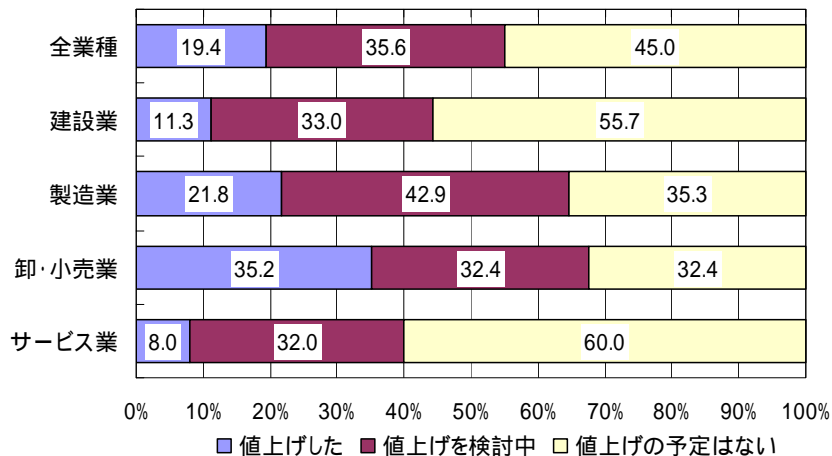
図表 - 2 原油高、原材料高の影響の動向(D I値)



D I値 = (「影響なし」と回答した企業の割合) - (「影響あり」と回答した企業の割合)

一方、商品やサービスの販売価格の動向について尋ねたところ、「値上げした」と回答した企業は全業種で19.4%であった。また、「値上げを検討中」の企業を含め、コスト高の影響を価格転嫁によって補おうと考えている企業が55.0%と過半数を占めた(図表 - 3)。

図表 - 3 商品、サービスへの影響



なお、今後の原油価格の見通しについては、63.9%の企業が「上がる」と回答しており、依然として原油価格、原材料価格の先高感が先行している(図表 - 4)。

図表 - 4 原油・原材料価格の見通し

(%)	下がる	高値安定	上がる	DI
全業種	1.8	34.4	63.9	62.1
建設業	0.0	33.3	66.7	66.7
製造業	1.5	36.0	62.5	61.0
卸・小売業	4.9	25.2	69.9	65.0
サービス業	1.0	42.6	56.4	55.4

DI値 = (「下がる」と回答した企業の割合) - (「上がる」と回答した企業の割合)

< 参考資料 : アンケート調査単純集計結果 >

図表 - 1 結果の概要

(調査対象企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	33	44	68	74	219
村山北部	30	47	23	31	131
最上	28	10	16	11	65
置賜	29	44	33	32	138
庄内田川	42	46	42	50	180
庄内飽海	48	42	42	41	173
合計	210	233	224	239	906

(回答企業数)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	合計
村山南部	17	28	34	40	119
村山北部	18	29	10	9	66
最上	15	7	7	5	34
置賜	13	26	20	8	67
庄内田川	22	24	19	19	84
庄内飽海	31	23	19	21	94
合計	116	137	109	102	464

(回答率)

	建設業	製造業	卸・小売業	サービス	平均
村山南部	51.5	63.6	50.0	54.1	54.3
村山北部	60.0	61.7	43.5	29.0	50.4
最上	53.6	70.0	43.8	45.5	52.3
置賜	44.8	59.1	60.6	25.0	48.6
庄内田川	52.4	52.2	45.2	38.0	46.7
庄内飽海	64.6	54.8	45.2	51.2	54.3
平均	55.2	58.8	48.7	42.7	51.2

図表 - 2 自社の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	18.5	42.0	39.4	20.9	20.0	48.3	31.7	11.7	15.5	51.5	33.0	17.5
村山南部	16.0	49.6	34.5	18.5	16.8	52.1	31.1	14.3	21.8	52.1	26.1	4.3
村山北部	21.2	33.3	45.5	24.3	21.2	50.0	28.8	7.6	16.7	50.0	33.3	16.6
最上	2.9	52.9	44.1	41.2	14.7	58.8	26.5	11.8	23.5	44.1	32.4	8.9
置賜	20.9	41.8	37.3	16.4	19.4	46.3	34.3	14.9	10.4	58.2	31.3	20.9
庄内田川	14.3	42.9	42.9	28.6	23.8	39.3	36.9	13.1	14.3	45.2	40.5	26.2
庄内飽海	27.7	34.0	38.3	10.6	22.3	47.9	29.8	7.5	8.5	55.3	36.2	27.7

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	15.5	39.7	44.8	29.3	17.2	48.3	34.5	17.3	9.5	43.1	47.4	37.9
村山南部	23.5	35.3	41.2	17.7	17.6	47.1	35.3	17.7	17.6	52.9	29.4	11.8
村山北部	16.7	44.4	38.9	22.2	16.7	50.0	33.3	16.6	11.1	38.9	50.0	38.9
最上	0.0	46.7	53.3	53.3	20.0	53.3	26.7	6.7	20.0	40.0	40.0	20.0
置賜	15.4	23.1	61.5	46.1	7.7	46.2	46.2	38.5	0.0	53.8	46.2	46.2
庄内田川	9.1	50.0	40.9	31.8	27.3	31.8	40.9	13.6	9.1	31.8	59.1	50.0
庄内飽海	22.6	35.5	41.9	19.3	12.9	58.1	29.0	16.1	3.2	45.2	51.6	48.4

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	21.9	43.1	35.0	13.1	24.1	48.2	27.7	3.6	17.5	59.1	23.4	5.9
村山南部	17.9	53.6	28.6	10.7	25.0	42.9	32.1	7.1	17.9	60.7	21.4	3.5
村山北部	20.7	34.5	44.8	24.1	27.6	48.3	24.1	3.5	24.1	55.2	20.7	3.4
最上	0.0	57.1	42.9	42.9	14.3	71.4	14.3	0.0	28.6	57.1	14.3	14.3
置賜	19.2	53.8	26.9	7.7	19.2	50.0	30.8	11.6	3.8	69.2	26.9	23.1
庄内田川	16.7	29.2	54.2	37.5	16.7	41.7	41.7	25.0	20.8	45.8	33.3	12.5
庄内飽海	43.5	39.1	17.4	26.1	34.8	52.2	13.0	21.8	17.4	65.2	17.4	0.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	16.5	39.4	44.0	27.5	17.4	48.6	33.9	16.5	14.7	56.0	29.4	14.7
村山南部	14.7	50.0	35.3	20.6	11.8	55.9	32.4	20.6	11.8	52.9	35.3	23.5
村山北部	20.0	10.0	70.0	50.0	10.0	60.0	30.0	20.0	20.0	50.0	30.0	10.0
最上	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	28.6	42.9	28.6	0.0
置賜	20.0	45.0	35.0	15.0	20.0	45.0	35.0	15.0	25.0	55.0	20.0	5.0
庄内田川	15.8	47.4	36.8	21.0	36.8	42.1	21.1	15.7	15.8	57.9	26.3	10.5
庄内飽海	15.8	21.1	63.2	47.4	10.5	42.1	47.4	36.9	0.0	68.4	31.6	31.6

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	19.6	46.1	34.3	14.7	20.6	48.0	31.4	10.8	20.6	46.1	33.3	12.7
村山南部	12.5	52.5	35.0	22.5	15.0	57.5	27.5	12.5	35.0	45.0	20.0	15.0
村山北部	33.3	33.3	33.3	0.0	22.2	44.4	33.3	11.1	0.0	55.6	44.4	44.4
最上	0.0	80.0	20.0	20.0	0.0	80.0	20.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0
置賜	37.5	25.0	37.5	0.0	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	37.5	50.0	37.5
庄内田川	15.8	47.4	36.8	21.0	15.8	42.1	42.1	26.3	10.5	47.4	42.1	31.6
庄内飽海	28.6	38.1	33.3	4.7	33.3	33.3	33.3	0.0	14.3	47.6	38.1	23.8

図表 - 3 業界の業況

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	5.8	34.3	59.9	54.1	6.7	41.4	51.9	45.2	7.5	43.1	49.4	41.9
村山南部	2.5	37.0	60.5	58.0	3.4	40.3	56.3	52.9	7.6	46.2	46.2	38.6
村山北部	3.0	37.9	59.1	56.1	4.5	45.5	50.0	45.5	7.6	45.5	47.0	39.4
最上	5.9	35.3	58.8	52.9	11.8	32.4	55.9	44.1	14.7	35.3	50.0	35.3
置賜	10.4	25.4	64.2	53.8	7.5	41.8	50.7	43.2	4.5	49.3	46.3	41.8
庄内田川	4.8	34.5	60.7	55.9	8.3	39.3	52.4	44.1	8.3	39.3	52.4	44.1
庄内飽海	9.6	34.0	56.4	46.8	8.5	44.7	46.8	38.3	6.4	39.4	54.3	47.9

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	0.9	26.7	72.4	71.5	6.0	31.9	62.1	56.1	6.9	26.7	66.4	59.5
村山南部	0.0	17.6	82.4	82.4	0.0	29.4	70.6	70.6	11.8	35.3	52.9	41.1
村山北部	0.0	38.9	61.1	61.1	0.0	44.4	55.6	55.6	5.6	33.3	61.1	55.5
最上	0.0	40.0	60.0	60.0	13.3	33.3	53.3	40.0	13.3	20.0	66.7	53.4
置賜	7.7	7.7	84.6	76.9	0.0	38.5	61.5	61.5	0.0	38.5	61.5	61.5
庄内田川	0.0	27.3	72.7	72.7	13.6	18.2	68.2	54.6	9.1	13.6	77.3	68.2
庄内飽海	0.0	25.8	74.2	74.2	6.5	32.3	61.3	54.8	3.2	25.8	71.0	67.8

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	10.9	35.8	53.3	42.4	9.5	46.7	43.8	34.3	10.9	51.1	38.0	27.1
村山南部	3.6	42.9	53.6	50.0	7.1	42.9	50.0	42.9	10.7	46.4	42.9	32.2
村山北部	6.9	41.4	51.7	44.8	10.3	51.7	37.9	27.6	10.3	62.1	27.6	17.3
最上	14.3	28.6	57.1	42.8	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	71.4	14.3	0.0
置賜	11.5	19.2	69.2	57.7	3.8	42.3	53.8	50.0	3.8	50.0	46.2	42.4
庄内田川	8.3	33.3	58.3	50.0	4.2	50.0	45.8	41.6	12.5	50.0	37.5	25.0
庄内飽海	26.1	43.5	30.4	4.3	21.7	47.8	30.4	8.7	17.4	39.1	43.5	26.1

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	5.5	37.6	56.9	51.4	3.7	49.5	46.8	43.1	6.4	48.6	45.0	38.6
村山南部	2.9	35.3	61.8	58.9	0.0	44.1	55.9	55.9	2.9	41.2	55.9	53.0
村山北部	0.0	20.0	80.0	80.0	0.0	30.0	70.0	70.0	10.0	40.0	50.0	40.0
最上	14.3	42.9	42.9	28.6	14.3	42.9	42.9	28.6	28.6	28.6	42.9	14.3
置賜	10.0	40.0	50.0	40.0	10.0	50.0	40.0	30.0	10.0	55.0	35.0	25.0
庄内田川	0.0	52.6	47.4	47.4	5.3	63.2	31.6	26.3	5.3	57.9	36.8	31.5
庄内飽海	10.5	31.6	57.9	47.4	0.0	57.9	42.1	42.1	0.0	57.9	42.1	42.1

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI	良い	不変	悪い	DI
山形県	4.9	37.3	57.8	52.9	6.9	36.3	56.9	50.0	4.9	45.1	50.0	45.1
村山南部	2.5	42.5	55.0	52.5	5.0	40.0	55.0	50.0	7.5	55.0	37.5	30.0
村山北部	0.0	44.4	55.6	55.6	0.0	44.4	55.6	55.6	0.0	22.2	77.8	77.8
最上	0.0	20.0	80.0	80.0	0.0	0.0	100.0	100.0	0.0	40.0	60.0	60.0
置賜	12.5	37.5	50.0	37.5	25.0	25.0	50.0	25.0	0.0	50.0	50.0	50.0
庄内田川	10.5	26.3	63.2	52.7	10.5	26.3	63.2	52.7	5.3	36.8	57.9	52.6
庄内飽海	4.8	38.1	57.1	52.3	4.8	47.6	47.6	42.8	4.8	42.9	52.4	47.6

図表 - 4 売上高、完成工事高（建設業）

（全業種）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	26.7	31.9	41.4	14.7	30.6	36.0	33.4	2.8	23.3	45.0	31.7	8.4
村山南部	25.2	34.5	40.3	15.1	29.4	40.3	30.3	0.9	31.9	47.1	21.0	10.9
村山北部	31.8	27.3	40.9	9.1	31.8	39.4	28.8	3.0	22.7	45.5	31.8	9.1
最上	11.8	47.1	41.2	29.4	20.6	55.9	23.5	2.9	35.3	41.2	23.5	11.8
置賜	32.8	34.3	32.8	0.0	32.8	34.3	32.8	0.0	17.9	49.3	32.8	14.9
庄内田川	15.5	33.3	51.2	35.7	23.8	27.4	48.8	25.0	15.5	42.9	41.7	26.2
庄内飽海	36.2	23.4	40.4	4.2	39.4	29.8	30.9	8.5	19.1	42.6	38.3	19.2

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	19.8	27.6	52.6	32.8	25.9	34.5	39.7	13.8	15.5	37.9	46.6	31.1
村山南部	17.6	29.4	52.9	35.3	29.4	41.2	29.4	0.0	35.3	47.1	17.6	17.7
村山北部	16.7	33.3	50.0	33.3	11.1	44.4	44.4	33.3	16.7	22.2	61.1	44.4
最上	13.3	40.0	46.7	33.4	26.7	46.7	26.7	0.0	33.3	40.0	26.7	6.6
置賜	30.8	23.1	46.2	15.4	30.8	15.4	53.8	23.0	0.0	46.2	53.8	53.8
庄内田川	9.1	27.3	63.6	54.5	22.7	18.2	59.1	36.4	4.5	27.3	68.2	63.7
庄内飽海	29.0	19.4	51.6	22.6	32.3	38.7	29.0	3.3	9.7	45.2	45.2	35.5

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	29.9	29.9	40.1	10.2	32.8	32.8	34.3	1.5	25.5	53.3	21.2	4.3
村山南部	32.1	28.6	39.3	7.2	39.3	25.0	35.7	3.6	28.6	53.6	17.9	10.7
村山北部	34.5	27.6	37.9	3.4	44.8	34.5	20.7	24.1	24.1	62.1	13.8	10.3
最上	0.0	28.6	71.4	71.4	14.3	57.1	28.6	14.3	57.1	28.6	14.3	42.8
置賜	23.1	50.0	26.9	3.8	19.2	46.2	34.6	15.4	15.4	61.5	23.1	7.7
庄内田川	25.0	12.5	62.5	37.5	20.8	20.8	58.3	37.5	25.0	41.7	33.3	8.3
庄内飽海	43.5	30.4	26.1	17.4	43.5	30.4	26.1	17.4	26.1	52.2	21.7	4.4

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	27.5	38.5	33.9	6.4	33.0	40.4	26.6	6.4	25.7	46.8	27.5	1.8
村山南部	23.5	44.1	32.4	8.9	23.5	50.0	26.5	3.0	23.5	47.1	29.4	5.9
村山北部	40.0	10.0	50.0	10.0	30.0	40.0	30.0	0.0	30.0	40.0	30.0	0.0
最上	14.3	71.4	14.3	0.0	14.3	71.4	14.3	0.0	28.6	57.1	14.3	14.3
置賜	40.0	30.0	30.0	10.0	50.0	30.0	20.0	30.0	35.0	35.0	30.0	5.0
庄内田川	15.8	52.6	31.6	15.8	36.8	31.6	31.6	5.2	15.8	63.2	21.1	5.3
庄内飽海	31.6	26.3	42.1	10.5	36.8	31.6	31.6	5.2	26.3	42.1	31.6	5.3

（サービス業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	29.4	32.4	38.2	8.8	30.4	37.3	32.4	2.0	26.5	40.2	33.3	6.8
村山南部	25.0	32.5	42.5	17.5	27.5	42.5	30.0	2.5	40.0	42.5	17.5	22.5
村山北部	44.4	33.3	22.2	22.2	33.3	44.4	22.2	11.1	22.2	44.4	33.3	11.1
最上	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0
置賜	50.0	12.5	37.5	12.5	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	50.0	37.5	25.0
庄内田川	10.5	47.4	42.1	31.6	15.8	42.1	42.1	26.3	15.8	42.1	42.1	26.3
庄内飽海	42.9	19.0	38.1	4.8	47.6	14.3	38.1	9.5	19.0	28.6	52.4	33.4

図表 - 5 営業利益

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	20.7	36.9	42.5	21.8	19.6	43.1	37.3	17.7	17.9	42.7	39.4	21.5
村山南部	23.5	38.7	37.8	14.3	19.3	46.2	34.5	15.2	24.4	42.9	32.8	8.4
村山北部	15.2	37.9	47.0	31.8	16.7	50.0	33.3	16.6	18.2	47.0	34.8	16.6
最上	8.8	47.1	44.1	35.3	5.9	50.0	44.1	38.2	17.6	50.0	32.4	14.8
置賜	25.4	34.3	40.3	14.9	23.9	38.8	37.3	13.4	13.4	41.8	44.8	31.4
庄内田川	17.9	34.5	47.6	29.7	19.0	39.3	41.7	22.7	17.9	39.3	42.9	25.0
庄内飽海	24.5	34.0	41.5	17.0	24.5	38.3	37.2	12.7	12.8	40.4	46.8	34.0

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	15.5	38.8	45.7	30.2	13.8	46.6	39.7	25.9	9.5	39.7	50.9	41.4
村山南部	35.3	29.4	35.3	0.0	29.4	41.2	29.4	0.0	17.6	52.9	29.4	11.8
村山北部	16.7	50.0	33.3	16.6	11.1	50.0	38.9	27.8	16.7	27.8	55.6	38.9
最上	0.0	53.3	46.7	46.7	0.0	53.3	46.7	46.7	13.3	53.3	33.3	20.0
置賜	7.7	46.2	46.2	38.5	7.7	61.5	30.8	23.1	0.0	46.2	53.8	53.8
庄内田川	13.6	27.3	59.1	45.5	13.6	36.4	50.0	36.4	9.1	18.2	72.7	63.6
庄内飽海	16.1	35.5	48.4	32.3	16.1	45.2	38.7	22.6	3.2	45.2	51.6	48.4

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	24.1	34.3	41.6	17.5	21.2	40.9	38.0	16.8	19.7	44.5	35.8	16.1
村山南部	21.4	53.6	25.0	3.6	21.4	46.4	32.1	10.7	17.9	46.4	35.7	17.8
村山北部	17.2	27.6	55.2	38.0	27.6	41.4	31.0	3.4	24.1	51.7	24.1	0.0
最上	14.3	28.6	57.1	42.8	0.0	42.9	57.1	57.1	28.6	28.6	42.9	14.3
置賜	34.6	26.9	38.5	3.9	30.8	26.9	42.3	11.5	11.5	42.3	46.2	34.7
庄内田川	12.5	29.2	58.3	45.8	4.2	41.7	54.2	50.0	25.0	45.8	29.2	4.2
庄内飽海	39.1	34.8	26.1	13.0	26.1	47.8	26.1	0.0	17.4	39.1	43.5	26.1

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	18.3	37.6	44.0	25.7	22.0	42.2	35.8	13.8	21.1	45.9	33.0	11.9
村山南部	23.5	26.5	50.0	26.5	20.6	41.2	38.2	17.6	20.6	35.3	44.1	23.5
村山北部	10.0	30.0	60.0	50.0	10.0	50.0	40.0	30.0	20.0	50.0	30.0	10.0
最上	14.3	57.1	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6	14.3	28.6	57.1	14.3	14.3
置賜	20.0	45.0	35.0	15.0	25.0	40.0	35.0	10.0	25.0	45.0	30.0	5.0
庄内田川	15.8	47.4	36.8	21.0	31.6	42.1	26.3	5.3	15.8	63.2	21.1	5.3
庄内飽海	15.8	36.8	47.4	31.6	21.1	36.8	42.1	21.0	21.1	42.1	36.8	15.7

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増える	不変	減る	DI
山形県	24.5	37.3	38.2	13.7	21.6	43.1	35.3	13.7	21.6	40.2	38.2	16.6
村山南部	20.0	42.5	37.5	17.5	12.5	52.5	35.0	22.5	35.0	42.5	22.5	12.5
村山北部	11.1	55.6	33.3	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	66.7	33.3	33.3
最上	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	40.0	40.0	20.0	0.0	60.0	40.0	40.0
置賜	37.5	12.5	50.0	12.5	25.0	37.5	37.5	12.5	12.5	25.0	62.5	50.0
庄内田川	31.6	36.8	31.6	0.0	31.6	36.8	31.6	0.0	21.1	31.6	47.4	26.3
庄内飽海	28.6	28.6	42.9	14.3	38.1	19.0	42.9	4.8	14.3	33.3	52.4	38.1

図表 - 6 人員や人手

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	17.9	71.1	11.0	6.9	19.8	69.4	10.8	9.0	15.1	72.0	12.9	2.2
村山南部	17.6	73.9	8.4	9.2	16.8	73.9	9.2	7.6	16.8	75.6	7.6	9.2
村山北部	19.7	66.7	13.6	6.1	21.2	66.7	12.1	9.1	19.7	69.7	10.6	9.1
最上	20.6	61.8	17.6	3.0	23.5	61.8	14.7	8.8	5.9	76.5	17.6	11.7
置賜	9.0	77.6	13.4	4.4	11.9	74.6	13.4	1.5	11.9	70.1	17.9	6.0
庄内田川	16.7	71.4	11.9	4.8	19.0	69.0	11.9	7.1	16.7	65.5	17.9	1.2
庄内飽海	23.4	69.1	7.4	16.0	27.7	64.9	7.4	20.3	13.8	74.5	11.7	2.1

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	22.4	62.9	14.7	7.7	26.7	59.5	13.8	12.9	8.6	75.0	16.4	7.8
村山南部	23.5	58.8	17.6	5.9	23.5	58.8	17.6	5.9	11.8	82.4	5.9	5.9
村山北部	27.8	72.2	0.0	27.8	27.8	72.2	0.0	27.8	5.6	83.3	11.1	5.5
最上	6.7	66.7	26.7	20.0	13.3	66.7	20.0	6.7	6.7	66.7	26.7	20.0
置賜	15.4	69.2	15.4	0.0	15.4	61.5	23.1	7.7	7.7	69.2	23.1	15.4
庄内田川	22.7	59.1	18.2	4.5	31.8	50.0	18.2	13.6	13.6	68.2	18.2	4.6
庄内飽海	29.0	58.1	12.9	16.1	35.5	54.8	9.7	25.8	6.5	77.4	16.1	9.6

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	16.8	73.7	9.5	7.3	17.5	71.5	10.9	6.6	19.0	67.9	13.1	5.9
村山南部	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	78.6	7.1	7.2	21.4	64.3	14.3	7.1
村山北部	13.8	62.1	24.1	10.3	17.2	62.1	20.7	3.5	24.1	62.1	13.8	10.3
最上	42.9	28.6	28.6	14.3	42.9	28.6	28.6	14.3	14.3	57.1	28.6	14.3
置賜	7.7	88.5	3.8	3.9	7.7	88.5	3.8	3.9	11.5	76.9	11.5	0.0
庄内田川	16.7	70.8	12.5	4.2	12.5	75.0	12.5	0.0	16.7	70.8	12.5	4.2
庄内飽海	26.1	73.9	0.0	26.1	30.4	65.2	4.3	26.1	21.7	69.6	8.7	13.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	11.0	76.1	12.8	1.8	11.0	76.1	12.8	1.8	13.8	73.4	12.8	1.0
村山南部	8.8	73.5	17.6	8.8	5.9	79.4	14.7	8.8	17.6	73.5	8.8	8.8
村山北部	10.0	80.0	10.0	0.0	10.0	80.0	10.0	0.0	20.0	80.0	0.0	20.0
最上	14.3	85.7	0.0	14.3	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	5.0	70.0	25.0	20.0	5.0	75.0	20.0	15.0	10.0	65.0	25.0	15.0
庄内田川	10.5	78.9	10.5	0.0	15.8	68.4	15.8	0.0	15.8	63.2	21.1	5.3
庄内飽海	21.1	78.9	0.0	21.1	21.1	73.7	5.3	15.8	10.5	78.9	10.5	0.0

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	足りない	不変	余っている	DI	足りない	不変	余っている	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	21.6	71.6	6.9	14.7	24.5	70.6	4.9	19.6	18.6	72.5	8.8	9.8
村山南部	25.0	72.5	2.5	22.5	25.0	72.5	2.5	22.5	15.0	82.5	2.5	12.5
村山北部	33.3	55.6	11.1	22.2	33.3	55.6	11.1	22.2	33.3	55.6	11.1	22.2
最上	40.0	60.0	0.0	40.0	40.0	60.0	0.0	40.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	12.5	75.0	12.5	0.0	37.5	50.0	12.5	25.0	25.0	62.5	12.5	12.5
庄内田川	15.8	78.9	5.3	10.5	15.8	84.2	0.0	15.8	21.1	57.9	21.1	0.0
庄内飽海	14.3	71.4	14.3	0.0	19.0	71.4	9.5	9.5	19.0	71.4	9.5	9.5

図表 - 7 資金繰り

(全業種)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	8.6	64.2	27.2	18.6	7.5	66.2	26.3	18.8	8.4	59.1	32.5	24.1
村山南部	7.6	73.9	18.5	10.9	7.6	75.6	16.8	9.2	11.8	68.1	20.2	8.4
村山北部	12.1	62.1	25.8	13.7	9.1	69.7	21.2	12.1	10.6	60.6	28.8	18.2
最上	5.9	50.0	44.1	38.2	2.9	61.8	35.3	32.4	5.9	38.2	55.9	50.0
置賜	14.9	59.7	25.4	10.5	11.9	59.7	28.4	16.5	6.0	55.2	38.8	32.8
庄内田川	7.1	59.5	33.3	26.2	6.0	63.1	31.0	25.0	4.8	57.1	38.1	33.3
庄内飽海	5.3	66.0	28.7	23.4	6.4	60.6	33.0	26.6	8.5	58.5	33.0	24.5

(建設業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	5.2	61.2	33.6	28.4	5.2	59.5	35.3	30.1	6.0	44.0	50.0	44.0
村山南部	5.9	76.5	17.6	11.7	5.9	76.5	17.6	11.7	11.8	64.7	23.5	11.7
村山北部	16.7	55.6	27.8	11.1	11.1	66.7	22.2	11.1	11.1	38.9	50.0	38.9
最上	0.0	46.7	53.3	53.3	0.0	60.0	40.0	40.0	0.0	26.7	73.3	73.3
置賜	7.7	61.5	30.8	23.1	15.4	46.2	38.5	23.1	0.0	46.2	53.8	53.8
庄内田川	4.5	59.1	36.4	31.9	4.5	54.5	40.9	36.4	4.5	36.4	59.1	54.6
庄内飽海	0.0	64.5	35.5	35.5	0.0	54.8	45.2	45.2	6.5	48.4	45.2	38.7

(製造業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	12.4	66.4	21.2	8.8	8.8	70.8	20.4	11.6	9.5	66.4	24.1	14.6
村山南部	3.6	85.7	10.7	7.1	3.6	85.7	10.7	7.1	10.7	67.9	21.4	10.7
村山北部	13.8	62.1	24.1	10.3	10.3	72.4	17.2	6.9	13.8	75.9	10.3	3.5
最上	14.3	42.9	42.9	28.6	0.0	57.1	42.9	42.9	0.0	42.9	57.1	57.1
置賜	15.4	65.4	19.2	3.8	11.5	61.5	26.9	15.4	3.8	57.7	38.5	34.7
庄内田川	16.7	54.2	29.2	12.5	4.2	70.8	25.0	20.8	4.2	70.8	25.0	20.8
庄内飽海	13.0	69.6	17.4	4.4	17.4	65.2	17.4	0.0	17.4	65.2	17.4	0.0

(卸・小売業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	8.3	63.3	28.4	20.1	7.3	66.1	26.6	19.3	6.4	67.9	25.7	19.3
村山南部	8.8	67.6	23.5	14.7	8.8	73.5	17.6	8.8	5.9	73.5	20.6	14.7
村山北部	10.0	60.0	30.0	20.0	10.0	60.0	30.0	20.0	10.0	60.0	30.0	20.0
最上	0.0	71.4	28.6	28.6	0.0	71.4	28.6	28.6	14.3	57.1	28.6	14.3
置賜	20.0	50.0	30.0	10.0	15.0	60.0	25.0	10.0	10.0	65.0	25.0	15.0
庄内田川	0.0	68.4	31.6	31.6	5.3	63.2	31.6	26.3	5.3	68.4	26.3	21.0
庄内飽海	5.3	63.2	31.6	26.3	0.0	63.2	36.8	36.8	0.0	68.4	31.6	31.6

(サービス業)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になった	不変	厳しい	DI	楽になる	不変	厳しい	DI
山形県	7.8	65.7	26.5	18.7	8.8	67.6	23.5	14.7	11.8	56.9	31.4	19.6
村山南部	10.0	70.0	20.0	10.0	10.0	70.0	20.0	10.0	17.5	65.0	17.5	0.0
村山北部	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	77.8	22.2	22.2	0.0	55.6	44.4	44.4
最上	20.0	40.0	40.0	20.0	20.0	60.0	20.0	0.0	20.0	40.0	40.0	20.0
置賜	12.5	62.5	25.0	12.5	0.0	75.0	25.0	25.0	12.5	37.5	50.0	37.5
庄内田川	5.3	57.9	36.8	31.5	10.5	63.2	26.3	15.8	5.3	52.6	42.1	36.8
庄内飽海	4.8	66.7	28.6	23.8	9.5	61.9	28.6	19.1	9.5	57.1	33.3	23.8

図表 - 8 在庫状況（製造業、卸・小売業）

（製造業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	7.3	72.3	20.4	13.1	5.1	75.9	19.0	13.9	2.9	67.9	29.2	26.3
村山南部	0.0	82.1	17.9	17.9	3.6	82.1	14.3	10.7	7.1	64.3	28.6	21.5
村山北部	13.8	69.0	17.2	3.4	6.9	82.8	10.3	3.4	3.4	79.3	17.2	13.8
最上	14.3	85.7	0.0	14.3	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
置賜	7.7	65.4	26.9	19.2	3.8	69.2	26.9	23.1	0.0	57.7	42.3	42.3
庄内田川	4.2	70.8	25.0	20.8	8.3	62.5	29.2	20.9	4.2	62.5	33.3	29.1
庄内飽海	8.7	69.6	21.7	13.0	4.3	73.9	21.7	17.4	0.0	65.2	34.8	34.8

（卸・小売業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	増えた	不変	減った	DI	増えた	不変	減った	DI	増やす	不変	減らす	DI
山形県	17.4	58.7	23.9	6.5	13.8	63.3	22.9	9.1	4.6	61.5	33.9	29.3
村山南部	17.6	58.8	23.5	5.9	5.9	73.5	20.6	14.7	0.0	67.6	32.4	32.4
村山北部	10.0	70.0	20.0	10.0	10.0	70.0	20.0	10.0	0.0	70.0	30.0	30.0
最上	28.6	57.1	14.3	14.3	28.6	42.9	28.6	0.0	28.6	28.6	42.9	14.3
置賜	20.0	60.0	20.0	0.0	25.0	55.0	20.0	5.0	5.0	70.0	25.0	20.0
庄内田川	10.5	68.4	21.1	10.6	5.3	78.9	15.8	10.5	0.0	73.7	26.3	26.3
庄内飽海	21.1	42.1	36.8	15.7	21.1	42.1	36.8	15.7	10.5	36.8	52.6	42.1

図表 - 9 手持工事高（建設業）

（建設業）

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	21.6	37.9	40.5	18.9	25.0	44.0	31.0	6.0	19.8	32.8	47.4	27.6
村山南部	23.5	47.1	29.4	5.9	29.4	52.9	17.6	11.8	23.5	47.1	29.4	5.9
村山北部	22.2	38.9	38.9	16.7	16.7	44.4	38.9	22.2	16.7	33.3	50.0	33.3
最上	13.3	40.0	46.7	33.4	26.7	46.7	26.7	0.0	40.0	33.3	26.7	13.3
置賜	30.8	30.8	38.5	7.7	30.8	38.5	30.8	0.0	0.0	38.5	61.5	61.5
庄内田川	13.6	36.4	50.0	36.4	22.7	27.3	50.0	27.3	4.5	27.3	68.2	63.7
庄内飽海	25.8	35.5	38.7	12.9	25.8	51.6	22.6	3.2	29.0	25.8	45.2	16.2

図表 - 10 原材料仕入価格（製造業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	4.4	13.1	82.5	78.1	5.1	26.3	68.6	63.5	2.9	25.5	71.5	68.6
村山南部	3.6	3.6	92.9	89.3	3.6	21.4	75.0	71.4	0.0	21.4	78.6	78.6
村山北部	0.0	17.2	82.8	82.8	3.4	37.9	58.6	55.2	3.4	37.9	58.6	55.2
最上	0.0	14.3	85.7	85.7	0.0	28.6	71.4	71.4	0.0	28.6	71.4	71.4
置賜	7.7	23.1	69.2	61.5	11.5	23.1	65.4	53.9	3.8	30.8	65.4	61.6
庄内田川	8.3	8.3	83.3	75.0	4.2	20.8	75.0	70.8	0.0	20.8	79.2	79.2
庄内飽海	4.3	13.0	82.6	78.3	4.3	26.1	69.6	65.3	8.7	13.0	78.3	69.6

図表 - 11 製（商）品の仕入価格（卸・小売業）

(%)

	前年同期比				前期比				来期見通し			
	下がった	不変	上がった	DI	下がった	不変	上がった	DI	下がる	不変	上がる	DI
山形県	7.3	36.7	56.0	48.7	6.4	43.1	50.5	44.1	7.3	40.4	52.3	45.0
村山南部	0.0	35.3	64.7	64.7	0.0	41.2	58.8	58.8	2.9	35.3	61.8	58.9
村山北部	20.0	20.0	60.0	40.0	10.0	40.0	50.0	40.0	20.0	30.0	50.0	30.0
最上	0.0	42.9	57.1	57.1	0.0	42.9	57.1	57.1	0.0	42.9	57.1	57.1
置賜	15.0	30.0	55.0	40.0	15.0	35.0	50.0	35.0	10.0	40.0	50.0	40.0
庄内田川	15.8	57.9	26.3	10.5	10.5	63.2	26.3	15.8	15.8	52.6	31.6	15.8
庄内飽海	0.0	31.6	68.4	68.4	5.3	36.8	57.9	52.6	0.0	42.1	57.9	57.9

< 参考資料 : 基調判断用語の凡例 >

使用例：景気

	<p>景気は回復している 景気は回復しつつある 景気は回復の兆しがみられる 景気は上向いている 景気は上向きつつある 景気は上向く兆しがみられる 景気は底離れした 景気は底離れしつつある 景気は底離れの兆しがみられる 景気は底入れした 景気は底入れしつつある 景気は底入れの兆しがみられる</p>
<p>横向き局面</p> <p>一服 → 一服 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待大) 踊り場 → 踊り場 : これまでの回復が止まり、横ばいとなっている (先行き上昇期待小) 一進一退 → 一進一退 : 増減を繰り返しているが、水準は不変 横ばい → 横ばい : 横ばいとなっている 伸び悩み → 伸び悩み : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待大) 低迷(低調) → 低迷 : 低水準で横ばいとなっている (先行き上昇期待小)</p>	
	<p>景気は鈍化の兆しがみられる 景気は鈍化しつつある 景気は鈍化している 景気は減速の兆しがみられる 景気は減速しつつある 景気は減速している 景気は弱含みの兆しがみられる 景気は弱含みつつある 景気は弱含んでいる 景気は悪化の兆しがみられる 景気は悪化しつつある 景気は悪化している</p>

< 参考資料 : 調査の概要 >

● 調査の目的

県内に本社を置いて企業活動を営む法人企業を対象に、各社の業況の現状と今後の見通しに関する判断を調査し、県内の景気動向について把握するために実施した。

● 調査の方法

インターネットを利用したアンケート調査（一部FAXを利用）。

● 調査時期ならびに結果公表のスケジュール

図表 - 1 の通り。

図表 - 1 調査時期・結果公表のスケジュール

調査の対象〔注1〕	調査時期	公表(速報版〔注2〕)	公表(確報版)
前年10 - 12月期	2月	2月下旬	-
1 - 3月期	5月	5月下旬	6月
4 - 6月期	8月	8月下旬	-
7 - 9月期	11月	11月下旬	12月

(注1) 回答はすべて直近の四半期決算をベースに依頼している。調査の対象となった企業によっては決算期が異なる場合もあるが、レポートをまとめるにあたっては決算期を表3-1に掲載した「調査の対象」に統一している。

(注2) 「速報版」とは、アンケート調査の結果を単純集計したものを指し、ヒアリング調査や各種分析結果を含まない内容のこと。「確報版」とは、アンケート調査とヒアリング調査の結果を踏まえて、当社が独自に分析した結果を報告するものを指す。

● 調査対象企業

オンライン調査は906社、ヒアリング調査は20社である。

なお、今回調査よりサンプルの一部を見直した。

● 業種分類

建設業、製造業、卸・小売業、サービス業の4業種である。

● 地域区分

図表 - 2 の通り。

図表 - 2 地域区分

地域名	対象となる市町村名
村山南部	山形市、上市市、山辺町、中山町
村山北部	寒河江市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町
最上	新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村
置賜	米沢市、長井市、南陽市、高畠町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町
庄内田川	鶴岡市、庄内町、三川町
庄内飽海	酒田市、遊佐町

● 調査の内容

アンケート調査は、各企業の業況判断について3肢択一方式を採用している。毎回必ず調査する「定例調査」と、調査時期にふさわしい経済トピックス等について調査する「特別調査」とを設けている。定例調査の項目は図表 - 3 の通り。

図表 - 3 定例調査項目と回答の選択肢

項目	選択肢（択一方式）		
自社の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
業界の業況（共通項目）	1. 良い	2. さほど変わらない	3. 悪い
売上高（建設業を除く）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
完成工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
営業利益（共通項目）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った
人員や人手（共通項目）	1. 足りない	2. ちょうどよい	3. 余っている
資金繰り（共通項目）	1. 楽になった	2. さほど変わらない	3. 厳しい
原材料等の仕入価格（製造業）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
製（商）品の仕入価（卸・小売業）	1. 下がった	2. さほど変わらない	3. 上がった
在庫状況（製造業）	1. 増えた	2. さほど増えていない	3. 減った
手持工事高（建設業）	1. 増えた	2. さほど変わらない	3. 減った

（注3）各項目とも「前年同期比」、「前期比」、「来期の見通し」について、それぞれ3肢択一方式を採用している。

● 集計方法

各項目とも、現状判断、先行き見通しについてそれぞれDI値を算出する。DI値とは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、算出方法は次の通り。

例) 自社の業況DI値

$$= (\text{「1. 良い」と回答した企業の割合}) - (\text{「3. 悪い」と回答した企業の割合})$$

たとえば「自社の業況DI値」がプラスであれば、相対的に自社の業況が良いと判断した企業が多いことになる。また、業況の変化の方向（良くなっているか、悪くなっているか）についても分かる。

ちなみに、他のDI値についても同様に、選択肢「1. 」(表4「選択肢」欄をご参照のこと)を選んだ企業の割合から選択肢「3. 」を選んだ企業の割合を差し引いて算出する。

(以上)

<お問い合わせ先>

株式会社庄銀総合研究所・研究開発グループ 熊本/齋藤(信)/草苅
〒990-0043 山形県山形市本町1-4-21 庄銀山形ビル8F
TEL: 023-626-9017 FAX: 023-626-9038
E-mail: kenkyuu@sfsi.co.jp URL: http://www.sfsi.co.jp/